

## くまげの美術室とは

「中学生という、この思春期の多感な時期に、いいものに触れて感性を磨き、心豊かな大人へと成長して行ってほしい。」これは、学校・家庭・地域の共通の願いです。

しかしながら、市街地より離れた熊毛地区では芸術鑑賞の機会が少なく、まして校区内の子どもたちは更にその機会は限られてきます。

また、熊毛中学校は地域の方が気軽に立ち寄れる学校を目指していますが、来校者は一部に留まっています。

そこで、「中学生が校内で素晴らしい美術作品に出会える場所が作れないか。」この思いに共感してくださった方々で、実行員会を立ち上げて協議を重ねてきました。

熊毛中学校内の空き教室を展示スペースとして開放し、地域の人や、思春期の子ども達が心を揺さぶられるような美術品との出会いの場として「くまげの美術室」（美術館）を開設することとしました。

「くまげの美術室」とは、熊毛地区における芸術文化の拠点を熊毛中学校内に設け、熊毛中学校の生徒に美術品並びに資料との出会いの場を提供し、地域住民にも開放することで地域ともにある学校づくりを推進することです。

